

若葉台地区社協だより

令和3年6月26日 No.135
発行／若葉台地区社会福祉協議会
会長 熊谷 善友
旭区若葉台3-2 連合自治会館内

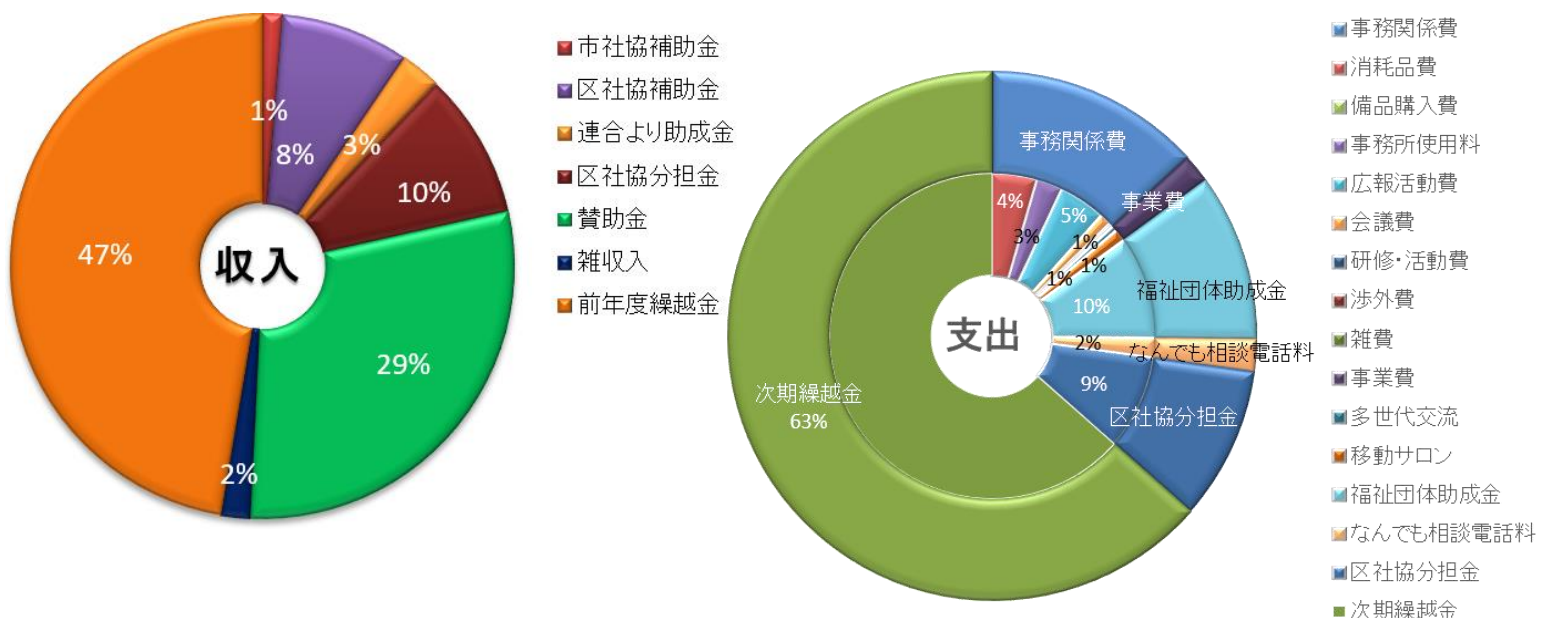
第35回若葉台地区社会福祉協議会定期総会

(会長 熊谷善友)

第35回若葉台地区社会福祉協議会定期総会は、まん延防止等重点措置の神奈川県への適用により、書面表決とさせていただきます。令和3年5月7日迄にご提出いただいた書面表決書の結果、すべての議案について可決・承認いただきました。書面表決時に頂いたご意見に対する回答は書面表決結果の報告書とともに関係者に報告させていただきます。承認いただきました2020年度の総額3,866千円の収支決算は下図のとおりです。

2021年度は、誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりのための「きらっとあさひプラン」第4期旭区地域福祉保健計画（期間：令和3年度～7年度）の初年度にあたり、「見守り」、「参加できる機会」、「居場所づくり」、「啓発」をテーマに活動を推進してまいります。地域には価値観、考え方の違う人など、いろいろな人がいます。その方々が困ったときに声を上げ、それを受け止めることができる地域『困ったときに、声をあげられる雰囲気のあるまちづくり』を目指します。

具体的には、一昨年から開始した「あいさつ運動」、移動サロン「ほっこり」を継続して推進するとともに、子育て支援、高齢者活動支援、子どもの居場所づくり、障がい児・者の居場所づくりなどの活動に加えて、包括的な地域見守り活動「ご近所ほっこり活動」に取り組みます。さらに、地区社協の活動を多くの皆さまにもっと知って頂くための広報活動にも取り組みます。コロナ禍で予定していた多くの事業を中止せざるを得なくなり、次期繰越金が多くなりましたがこれらの活動に有意義に活用させていただきます。今年度も引き続き地区社協の活動にご理解とご協力をお願いいたします。



賛助金募集時の意見の進捗報告

(熊谷善友)

● センター街へのエレベーター設置を！

⇒ショッピングタウン西側、コミバス乗り場至近の優先度が高いが、ランニングコスト等の課題があるので、

みらいづくりプラン推進会議で継続検討中です。

● 車の免許なしでも月極契約駐車場が借りられる、または自宅近くにコインパーキング設置を！

⇒未来づくり協議会で検討を依頼しました。課題を整理して前向きに検討しますとのお答えを頂いています。

※短期契約駐車場は今でも免許なしで借りられます。

若葉台で活動されているボランティアグループおよびサークルを紹介します。

入会をご希望の方は代表者まで直接お問い合わせください。

団体名	代表者名	連絡先	活動内容
若葉台おどり連	岡 美恵子	045-921-0778	地域のボランティアの参加
ボランティア企画 「若葉と森と愛」	佐藤 トシ子	045-921-6267	配食サービス（第1、第2、第3、第4木曜日）
サロン みんなあつまれ!!	瀬戸 久美子	045-921-4776	子育て中の親子を中心とした多世代交流の場です。ゆったり、なごやかな雰囲気です。ボランティアも募集中です。
朗読劇団 ユカリスティア	阿部 ゆかり	045-922-3290	時代小説や童話を脚色した朗読劇を福祉施設や自主公演で発表。練習は隔週火曜日の午後6時から8時まで
たんぽぽの会	池田 茂	090-4427-2333	デッサン
若葉台 囲碁サークル	小暮 良男	090-3082-1396	若葉台及び周辺地域の皆さんの囲碁対局を楽しむ集い。主に土日・祝日の午後に地区センター、コミハで定例会を開催しています。第1、3木曜日の午後には初級者のための定例会もあり。（会員数75名）
筋膜リリースと 骨盤調整	渡邊 百百	045-922-4682	タオルとポールを使って全身をほぐしてストレッチしています。いつまでも健康で若々しくいたいという方、是非一緒にほぐしましょう。（女性限定）
若葉台 ファイブライン琴	住田 栄子	045-922-2365	大正琴の練習
夢二の会	山田 喜美代	045-921-8568	着付の稽古、普段着と礼装のお稽古
ロケラニ	米山 陽子	045-921-6943	フラダンスを通して、健康維持。身も心も健康でいられる様に楽しく練習しています。
装いの会	肥本 久子	045-921-8319	普段着から訪問着まで、それぞれのシーンにあわせた着付けや半幅帯、名古屋帯、袋帯のいろいろな帯結びをお稽古している女性の会です。
絵手紙サークル翠	仲根 千重子	045-922-5114	其々が題材を持ち寄り好みの画材でハガキに絵を描き、親しい方に送り喜んで頂いています。ダイレクトメールばかりのポストに届く絵手紙は、小さな笑顔を咲かせてくれます。
新日本婦人の会 旭支部若葉班	五十嵐 幸子	045-921-8156	「平和とジェンダー平等！ 女性の願いをかなえたい」1962年平塚らいてう、いわさきちひろなどの呼び掛けで創立、個人参加では日本でもっとも大きな女性団体。国連NGOに認証、草の根で活動しながら、世界の女性とも交流を広げています。若葉班では楽しいサークル活動にも取り組んでいます。

※アンケートにお答えいただいた団体順に掲載しています。（次号も団体紹介記事の掲載を予定しています）

訂正 社協だよりNo. 134号の暮らしの情報(2)の「集会所」情報に誤りがありました。以下のように訂正します。
くぬぎ（2-22棟）、けやき（2-19棟）

若葉台地域ケアプラザってなーに？ 第13回

横浜市若葉台地域ケアプラザ

電話 923-8831

FAX 923-8835

地域ケアプラザは、誰もが住み慣れたまちで健康で安心して暮らせる地域をつくるための拠点として、横浜市が中学校区程度に1か所設置している公の施設です。

地域ケアプラザの機能の一つが福祉保健に関する身近な相談窓口です。高齢者の相談窓口のイメージが強いと思いますが、高齢者だけでなく子育てや障がい児・者等の福祉保健に関する相談も総合的に受け、必要なサービスや関係機関につなぎます。また、区役所まで出向かなくても介護保険の申請や更新手続きができます。たとえば、こんな時・・・、地域ケアプラザにご相談ください。

たとえば、こんな時・・・

介護保険を申請したい

介護保険サービスを利用したい

体力の衰えが気になる

家族がいないので将来のことが心配だ

お金の管理に自信がなくなった

契約をしたが、内容に不安がある

ボランティア活動に興味がある

生活の中で困っていることがある

引っ越してきたばかりで地域のことがよくわからない

子育て情報を知りたい



お気軽にご相談ください

ご本人からだけでなく、家族や近隣に暮らす方々からのご相談も受けています。

担当者不在の場合もありますので、まずは電話でのご連絡をお願いいたします。

【連絡先】 横浜市若葉台地域ケアプラザ

☎ 045-923-8831 (代表) ☎ 045-923-8833 (相談用)

※来館される際は・・・

- ・ご自宅で検温し、体調不良の場合はご利用をお控えください
- ・マスクの着用をお願いします
- ・来館時の検温・手指の消毒にご協力ください



ホームページをリニューアルしました！

「横浜市若葉台地域ケアプラザ」のホームページをリニューアルしました。(wakabada-i-cp.com) 皆さまに親しまれるホームページになるよう運用してまいります。

ご意見などございましたら、ホームページのお問い合わせからご連絡いただくか、お電話にてお知らせください。

若葉台地域ケアプラザ



《医療・健康講座》

『かかりつけ薬剤師』ご存じですか？

(横浜調剤薬局店長 長曾部葉子)

ここ数年、テレビCMなどでも『かかりつけ薬剤師』という言葉聞きませんか？よく耳にする言葉でも、かかりつけ薬剤師がどんな事をしてくれるのか、分からない人も少なくないと思います。今回は、かかりつけ薬剤師について考えていきましょう。

まずは頼りになるなどの理由は様々ですが、『かかりつけ薬剤師』となってほしい人を決めてもらいます。その薬剤師にどういったところを支援してもらうか相談、承知したうえで『かかりつけ薬剤師』を決定します。その後のお薬相談は、かかりつけ薬剤師が全て行います。

かかりつけ薬剤師は、その人の体質、アレルギーなどは勿論、健康食品なども含め、飲んでる薬を全て把握していくことになるので、皆さんが一度お話しいただいた薬アレルギー、病状のことなど、何でも薬局でお話することはなくなります。

また、飲み残しがある場合に処方箋日数を調整する、他施設でもらった薬との重複や合わせて飲む時の注意なども対応してもらいやすくなります。これらは全て、本人からだけでなく、ご家族からでも依頼することができます。

更に、これからの薬剤師は、処方箋を受け付けた時のみでなく、普段から皆さんの健康管理を支援していくことが求められてきます。例えば、皆さんが新しいお薬を飲むようになったとき、次の診察までの約1カ月の間、薬の効果が強くでないか？副作用はないか？など不安になることはありませんか？そんな不安を少しでも和らげる為に、お薬お渡しから次の来局までに皆さんの体調や、副作用症状などによる体調異変があった場合の対応などにも気を配っていく様にすることが挙げら

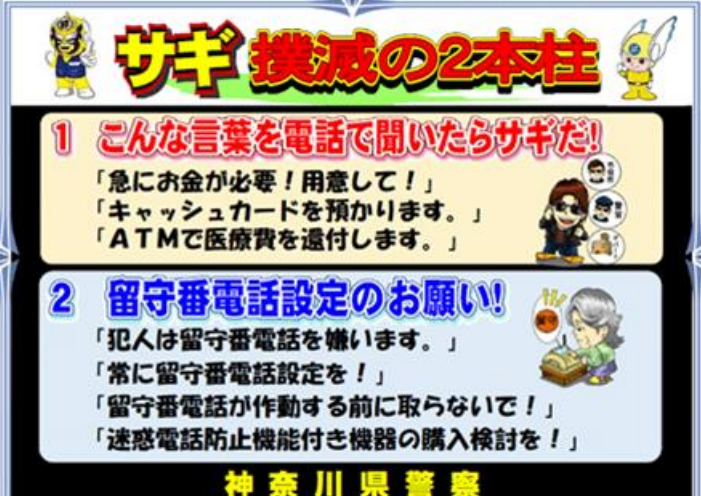
れます。

このような体調管理もかかりつけ薬剤師であればこそ、継続していくべき支援の1つとなるのです。

いつも皆さんが安心して、健康・薬の管理を続けていくために、かかりつけ薬剤師を決めていただくのも1つの方法となることでしょう。

勿論、処方箋の利用がない方もかかりつけ薬局を持っておくことは良いことです。いつでも気楽に薬局にお立ち寄り、ご相談ください。お待ちしております。

《振り込め詐欺にご注意を！》



サギ撲滅の2本柱

1 こんな言葉を電話で聞いたらサギだ！
「急にお金が必要！用意して！」
「キャッシュカードを預かります。」
「ATMで医療費を還付します。」

2 留守番電話設定のお願い！
「犯人は留守番電話を嫌います。」
「常に留守番電話設定を！」
「留守番電話が作動する前に取らないで！」
「迷惑電話防止機能付き機器の購入検討を！」

神奈川県警察

(2021年6月10日現在の被害総額)

旭区 10件、約820万円

※若葉台は0件、継続しましょう。

※電話機は留守電モードに！



《今後の予定》

- 移動サロン「ほっこり」 於わかばの広場
毎月第1火曜日13～15時 (雨天中止)
直近は2021年7月6日開催予定
※お薬相談会・栄養相談併設(協力：横浜調剤薬局)、ケアプラザ出張相談会、住み替え相談会(協力：まちづくりセンター)併設。

ボランティア募集

横浜わかば学園の「カフェわかば」、地区社協の移動サロン「ほっこり」の、お手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。一月に一度、年に一度で結構です。空いている時間にご協力をお願いします。ご協力いただける方はお近くの地区社協理事、担当(080-3712-8457)、または編集後記に記載のメールアドレス迄、ご連絡をお待ちしています。

【編集後記】

新型コロナウイルス感染拡大により、今までにない生活リズムで困難を乗り越えて、地域のつながりを絶やさない為に移動サロン「ほっこり」は地域住民のたまり場として、ますます栄えていくことを願っています。ワクチン接種が落ち着き、平常生活が回復した際には「ほっこり」カンパイ!!ですネ。～新型コロナウイルスに便乗した詐欺にご注意を～(峰)

《編集委員》阿部昭子、入江ゆきよ、太田正廣、奥村利夫、(五十音順) 熊谷善友、東海林知子、瀬戸久美子、峰松雅子
※社協だよりへの掲載記事を募集しています。
ご希望の方はお近くの地区社協役員または下記メールアドレスまでお願いします。
Mail: wakabadai.chikushakyou@gmail.com

子育て支援スタンプラリー(第2弾)実施中！
(期間：6月1日～8月31日)

